

平成29年 春発行



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

秋田赤十字乳児院

広報誌 第45号

理念

私たちは、赤十字精神のもとに、子どもたちの権利擁護と最善の利益を守り、心身ともに健やかな成長を図ることのできる愛情のこもった養育環境を提供します。

よちよち ちゃん





新年度のあいさつ

平成29年度 スローガン

学び合おう！

～ 一人はみんなのために！

みんなは一人のために！ ～

院長 保坂 美貴子

この4月に児童福祉法の改正が施行となり、社会的養護の枠組みが大きく変わろうとしています。社会の変化や日々の課題に対応しながら業務にあたっている職員には難儀をかけております。

ここ数年、入所する子どもたちは3分の1以上が虐待をうけており、大変心が痛みます。そのため、夜間や休日の一時保護入所もあります。

乳幼児期は人格形成に大きな影響を与える大切な時期であり、当院では家庭的な養育環境を提供するため小規模グループケア室を整備しています。今年度はより家庭的な環境とするため、小規模グループケア室横に新たに子ども用の風呂・トイレを整備します。また、新たに常勤の心理療法担当職員を配置し、家庭支援・里親支援を充実させます。

一方、社会福祉法も改正となり社会福祉法人は地域における公益的な取組みの実施が責務として規定されました。日本赤十字社は社会福祉事業の運営にあたり、社会福祉法人とみなされるため、私どもも公益的な取組みを実施する必要があります。今後も子育て支援事業の継続やボランティア、実習生の受け入れも積極的に行っていきます。

今年度も子どもたちの権利擁護と最善の利益を守るため、職員一同、学び合い、そして愛情たっぷりの養育に努めていきます。



青空のもと、子ども達とお花見に行ってきました。暖かな日差しに桜も喜びの満開です。

桜の木の下で、遊具で遊んだり、かけっこをして汗だくな子ども達。

お楽しみのお弁当は、子ども達が大好きなケーキサレやソーセージを口を大きく開けて頬張り完食です。

沢山あそんで、お腹いっぱい食べて子ども達の笑顔も桜のように満開でした。

ひよこ組

新たなメンバーで始まったひよこ組。

ねんねや寝返り、はいはいなどで広いお部屋を自由自在に探索中の子ども達。それぞれの発達やリズムに合わせて、ゆったりとした時間を過ごしています。これからどんな成長を見せてくれるのか楽しみです。

(森川)



ゆったりなのびのび成長中！

ぱんだ組

新しい部屋の探索活動もほぼ終了し、みんなのお家になりつつあるこの頃です。今、ブームなのは窓辺の風景。バスに会えたらとってもラッキーな一日になります。大好きなバスに乗ってたくさんお出かけしようね。

(進藤)



あ、バスきたよ～！



ぼんび組

マイペース兄弟にダンスが得意なRくん。「あーちゃん」が口癖Sちゃん。おてんば娘のKちゃん&Aちゃん。白米大好きMくんにおしゃれ大好きMちゃん。こんな愉快的なメンバーで29年度ぼんび組スタートです。

(水澤)



どんな毎日が待ってるのかな？

ことり組

ことり組2年目のKちゃんコンビ。新メンバーにおもちゃや、絵本を貸してあげる優しいお姉さん達です。時々、「〇〇のだから、かえしてっ」とスパルタの時もありますが・・・

現在は、口紅やコンパクトでお化粧ごっこが流行中たくさん遊んでおおきな～れ！

(根田)



個性豊かなことり6人衆！

～怒らない子育て方法の講習会を開催します～

みなさんは、ついつい子どもを強く怒ってしまい、反省することはありませんか？

当院では、学びの3本柱として、「乳児院養育指針」・「ポーターシ（発達に偏りのある乳幼児のための早期教育プログラム）」・「怒らない子育て方法」を取り入れ、それぞれの専門講習受講者等が講師となり定期的に研修会を開催しています。

そこで、その専門性を活かし、地域の方々を対象とした「怒らない子育て方法」講習会を開催いたします。ご興味のある方は是非ご参加ください！（夫婦揃っての参加をオススメします）

日 時：6月17日（土） 10時～11時30分

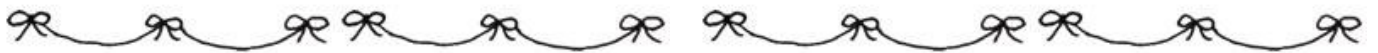
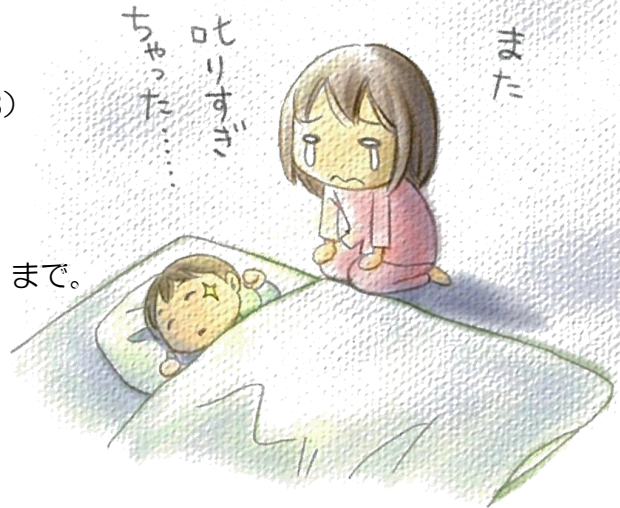
会 場：秋田赤十字乳児院（秋田市広面字釣瓶町 100-3）

参加費：無料

定 員：5組 10名

申込み：電話にて申込みください。〆切は6月9日（金）まで。

TEL 018-884-1760（平日 9時～17時）



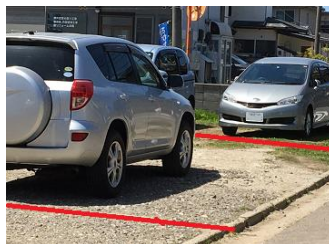
善意寄付

今回は特別特集！救世主！三浦さん！

ひよんなことからたくさん助けていただきました！
乳児院のHPトピックスにも、掲載しておりましたがこの冬、毎日の除雪作業にうんざりしていたある日…除雪車の音が！（^_^）

除雪車の運転手さんと思わず目が合い、それから数分後…なんとその運転手さんがわざわざ、乳児院の駐車場へ除雪に来てくれたのです！その後、何度もふらっと乳児院の駐車場に現れ除雪をして去って行く！（*’▽’）また、ある時は乳児院の子どもたちのためにお菓子やぬいぐるみを寄付してくださいました。

それだけでなく、乳児院の駐車場に砂利を敷いてライン引きまでしてくださり本当にありがとうございました。



今回は、特別特集をしたため

平成28年2月～3月の意寄付金はHPをご覧ください！

ありがとうございました！



編集後記 ～スタッフから一言～

「今年度は、発行日遅れないようにしよう！4月中発行ね！」とよちよち広報委員で誓いをたてたはずが…さらっと今、5月に入り編集後記を打っております。（´・ω・´）

話しは変わって、春ですね～！（*’▽’）個人的に一番大好きな季節です。

先日、町内の清掃活動に参加しました。側溝の泥を上げているとき、町内の方が「ザリガニいた！乳児院さん、持って行って子どもたちに見せてあげな！」「ハイ！」と言ったのが最後…見せるだけのつもりが飼うことに…見事にザリガニの飼育係になりました。

子どもたちは、ザリガニさんに『ザッキーさん』と名前を付け呼び掛けて、時には、水槽をおもちゃで叩きザッキーさんをおもいっきり可愛がっています。

（図はイメージです！）



（田口）

■編集・発行 秋田赤十字乳児院
〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町 100-3
TEL 018-884-1760 FAX 018-884-1762
電話相談 018-884-1761（8:30～23:00）